

第20回 三重野康・高木友之助記念学術奨励賞

本賞は、三重野康元日本銀行総裁および高木友之助元総長の篤志を尊重し、有為な人材の育成に資することを目的として、学部学生のうち、経済、金融、政策等の諸科学の分野で、卓越した成果を収めた者に授与するものです。

松田 和馬 商学部 4年

論文「イノベーションと企業価値
—有効性と脅威に関する実証研究—」

本論文は、特許の被引用件数に注目して実証分析に取り組むことで、これまで十分に検証されてこなかったイノベーションの調査研究を一步前進させた貴重な成果であるとともに、地道な作業を通じて得られた労作であるといえる。また、企業固有效果をコントロールした固定効果モデルや、推定方法の妥当性の検定など、大学院レベルの検証方法に取り組んでいる点は大いに評価されるものである。

第18回 船木勝馬学術奨励賞

本賞は、船木勝馬氏の篤志を尊重し有為な人材の育成に資することを目的として、アジア諸国・地域からの留学生を対象とし、卒業論文、修士論文または研究論文が、優秀と認められた者に授与するものです。

朴 喜媛 理工学研究科博士後期課程
数学専攻

論文「Robust regression modeling via L1 regularization」

2011年の国際会議 Joint Meeting of the Korea-Japan Conference of Computational Statistics にて Best Presentation Award を受賞したほか、国際的なジャーナルにてすでに4編の研究論文が採択。朴氏が開発研究した新たな統計的データ解析手法は、生命科学・地球環境科学・システム工学・経済学などの科学の諸分野の問題解決に貢献することが大いに期待される。

第18回 水野富久司スポーツ奨励賞

本賞は、水野富久司氏の篤志を尊重し、スポーツ振興の支援体制の一環として陸上競技部選手の育成に資することを目的として、陸上競技部に所属する学生のうち、長距離選手として優秀な成績を収めた者に授与するものです。

代田 修平 経済学部 3年(陸上競技部)

第81回 日本学生陸上競技対校選手権大会(インカレ)
3000m 障害 優勝
第24回 出雲全日本大学選抜駅伝大会 1区(8.0km) 区間賞
第91回 関東学生対校陸上競技選手権大会
男子 3000m 障害 第4位

第16回 瀧野秀雄学術奨励賞

本賞は、瀧野秀雄氏の篤志を尊重し、少壮気鋭の研究者の研究活動を奨励することを目的として、本学准教授、助教もしくは専任講師または大学院に在籍する学生であって、産業や技術開発の国際化にともなう知的財産権に関する研究論文が優秀と認められた者に授与するものです。

守屋 翔悟 理工学研究科 博士前期課程
精密工学専攻

論文「Replication of Sharp Features of Hexahedral Meshes
Using Modified Laplacian Energy Minimization」

守屋氏は、工学分野のシミュレーションで使用されるポリリウムメッシュの全自動生成の研究において、なかでも難問とされる六面体メッシュの全自動生成について新たなアプローチで解決の一步を示したばかりでなく、実際の産業利用を見越して現行より優れた手法を装置化した。この研究成果は、工学、生産分野のシミュレーション技術を革新するだけでなく、学術、産業、医療の発展にも寄与するものである。

第16回 茨木龍雄学術奨励賞

本賞は、茨木龍雄氏の篤志を尊重し、土木工学の分野における有為な人材の育成に資することを目的として、理工学部土木工学科、都市環境学科、および大学院理工学研究科土木工学専攻、都市環境学専攻に在籍をする学生であって、土木工学に関する研究および人物が共に優秀と認められた者に授与するものです。

吉見 和紘 理工学研究科 博士前期課程
土木工学専攻

論文「斜面内多層流れを考慮した流出計算手法の提案と
洪水ハイドログラフの形成に関する研究」

降雨流出解析において最先端の研究を行い、その成果は、我が国の今後の治水対策を考える上で、洪水予測の精度向上という点で非常に有益な知見を提供したものであり、工学的価値は極めて高い。また、土木技術者として必須である技術士第1級試験に合格するなど、探究心・行動力は驚くべきものであり、学問を追究する姿勢は見事である。

原 一浩 理工学部 4年

原氏は、成績が極めて優秀であるばかりでなく、都市環境学科における第1期卒業生として、同級生の合意を得て土木工学科卒業生による既存の同窓会との連携方針を取りまとめ、さらに自身が第1期卒業生の同窓会長に就任するなど、同級生の連携醸成並びに同窓会活動にも多大な貢献を行った。

第16回 久保田昭夫女子スポーツ奨励賞

本賞は、久保田昭夫氏の篤志を尊重し、スポーツ振興の支援体制の一環として女子選手の育成に資することを目的として、学友会体育連盟の部会に所属する女子学生であって、選手として優秀な成績を収めた者に授与するものです。

赤井 涼香 文学部 4年(女子陸上競技部)

第81回 日本学生陸上競技対校選手権大会(インカレ)
女子七種競技 優勝

清水 珠夏 文学部 3年(女子陸上競技部)

第81回 日本学生陸上競技対校選手権大会(インカレ)
女子走幅跳 優勝

志鷹 あかり 文学部 4年(スキー部)

2012年全日本学生スノーボード大会(インカレ)
女子回転 優勝

清水 綾乃 商学部 4年(射撃部)

第25回 全日本女子学生ライフル射撃選手権大会(インカレ)
50mRifle3×20W 優勝

第59回 学員体育会賞

本賞は、体育の業績において優秀な成績を挙げた本学の学生、団体に対し授与するものです。

—特別優秀団体賞—

準硬式野球部
第64回 全日本大学準硬式野球選手権大会 団体優勝 (2年連続10回目) 東都大学準硬式野球春季リーグ戦 団体優勝 (5季連続54回目) 東都大学準硬式野球秋季リーグ戦 団体優勝 (6季連続55回目) 第33回 関東地区大学・社会人準硬式野球王座決定戦 団体優勝 (2年連続4冠達成)
自動車部
24年度 全日本総合杯 総合優勝 (24年度 全日本学生ダートトライアル選手権大会(インカレ)優勝) (24年度 全日本学生ジムカーナ選手権大会(インカレ)優勝) (24年度 全日本学生自動車運転競技選手権大会(インカレ)優勝) (インカレ3冠達成) 24年度 関東学生ジムカーナ選手権大会 団体優勝 24年度 関東学生ダートトライアル選手権大会 団体優勝

—優秀団体賞—

水泳部
第88回 日本学生選手権水泳競技大会(インカレ) 総合優勝(2年連続14回目)
スケート部
第85回 日本学生氷上競技選手権大会(インカレ) アイスホッケー 団体優勝(2年連続2回目)
射撃部
第25回 全日本女子学生ライフル射撃選手権大会(インカレ) 女子 総合優勝
軟式野球部
第35回 全日本学生軟式野球選手権大会(インカレ)団体優勝(初)

—優秀団体部門賞—

フェンシング部
第52回 全日本大学対校フェンシング選手権大会(インカレ) 男子サーブル 団体優勝

—努力団体賞—

バレーボール部
第31回 東日本大学バレーボール選手権大会 団体優勝(5年ぶり4回目)
拳法部
日本拳法第23回東日本大学選手権大会 団体優勝(6連覇)

—努力団体部門賞—

自転車競技部
第51回 全日本学生選手権チームロードタイムトライアル大会 団体優勝

—リレー賞—

水泳部
塩浦 慎理(法3)氏林 優人(総4)松島 圭佑(総4)神野 雄司(経2) (男子400mリレー優勝:第88回日本学生選手権水泳競技大会)

女子陸上競技部
高橋 麻未(文3)菅原 聡美(総3)吉良 愛美(商3)清水 珠夏(文3) (女子4×400mリレー優勝:第91回関東学生陸上競技対校選手権大会)

—優秀選手賞—

飯塚 翔太	法学部3年(陸上競技部)
ロンドンオリンピック日本代表 男子4×100m 5位入賞 第81回 日本学生陸上競技対校選手権大会(インカレ) 100m 優勝 第91回 関東学生陸上競技対校選手権大会 100m 優勝	
舘野 哲也	法学部3年(陸上競技部)
ロンドンオリンピック 400mハードル 日本代表	
石橋 千彰	総合政策部3年(水泳部)
ロンドンオリンピック 800mリレー 日本代表	
服部 聖志	法学部4年(ボクシング部)
第82回 全日本アマチュアボクシング選手権大会 ライトウェルター級 優勝	
赤井 涼香	文学部4年(女子陸上競技部)
第96回 日本陸上競技選手権大会兼オリンピック選考会 女子七種競技 優勝 第81回 日本学生陸上競技対校選手権大会(インカレ) 女子七種競技 優勝 第91回 関東学生陸上競技対校選手権大会 女子七種競技 優勝	
高士 拓也	法学部1年(自転車競技部)
第81回 全日本アマチュア自転車競技選手権大会 ポイント レース 優勝 第68回 全日本大学対校選手権自転車競技選手権大会 (インカレ)ポイントレース 優勝 2012ジュニアトラック世界選手権大会 スクラッチ10km 優勝	
木下 竜之(商3)	商学部3年(重量挙げ部)
第72回 全日本ウエイトリフティング選手権大会 85キロ級 優勝 第58回 全日本大学対校ウエイトリフティング選手権大会 85キロ級 優勝 第58回 全日本学生ウエイトリフティング個人選手権大会 94キロ級 優勝	
清水 綾乃(商4)	商学部4年(射撃部)
24年度 全日本ライフル射撃選手権大会 10mS40W 優勝 第25回 全日本女子学生ライフル射撃選手権大会(インカレ) 50mRifle3×20W 優勝(2連覇) 第8回 日本学生選抜ライフル射撃選手権大会 10mS40W 優勝 24年度 関東学生ライフル射撃選手権春季大会 10mS40W 優勝 平成24年度 東日本学生ライフル射撃選手権大会 10mS40W 優勝	
代田 修平	経済学部3年(陸上競技部)
第81回 日本学生陸上競技対校選手権大会(インカレ) 3000m障害 優勝	
森 春陽	経済学部4年(自動車部)
24年度 全日本学生自動車運転競技選手権大会(インカレ) 小型乗用の部B 優勝	

※学年は2012年度現在のものです。

鈴木 博敦	総合政策学部4年(スケート部)
第85回 日本学生氷上競技選手権大会(インカレ) アイスホッケー 団体優勝 最優秀選手賞	
前田 脩吾	経済学部3年(フェンシング部)
第62回 全日本学生フェンシング個人選手権大会(インカレ) 男子サーブル 優勝	
清水 珠夏	文学部3年(女子陸上競技部)
第81回 日本学生陸上競技対校選手権大会(インカレ) 女子走幅跳 優勝 第90回 関東学生陸上競技対校選手権大会 女子走幅跳 優勝 2012日本学生陸上競技個人選手権大会 女子走幅跳 優勝	
山口 兼人	経済学部3年(軟式野球部)
第35回 全日本学生軟式野球選手権大会(インカレ) 団体優勝 最高殊勲選手賞	

—努力賞—

女部田 亮	法学部3年(陸上競技部)
2012日本学生陸上競技個人選手権大会 100m 優勝	
三宅 一輝	法学部1年(陸上競技部)
2012日本学生陸上競技個人選手権大会 大会新記録1500m優勝	
渡邊 奏吾	法学部4年(バレーボール部)
第31回 東日本大学バレーボール選手権大会 団体優勝 最優秀選手賞	
鈴木 雄也	総合政策学部4年(準硬式野球部)
東都大学準硬式野球春季リーグ戦 団体優勝 最優秀選手賞 東都大学準硬式野球秋季リーグ戦 団体優勝 最優秀選手賞	
安津畑 翔平	経済学部4年(自動車部)
24年度 全関東学生ジムカーナ選手権大会 優勝 24年度 前関東学生ダートトライアル選手権大会 優勝	
宮本 慎矢	法学部2年(スキー部)
第28回 全日本学生アルペンチャンピオンスキー大会 男子回転 優勝	
篠塚 麻衣	商学部2年(女子陸上競技部)
第91回 関東学生陸上競技対校選手権大会 5000m・10000m 優勝 (2種目2連覇)	
米田 知美	文学部4年(女子陸上競技部)
第91回 関東学生陸上競技対校選手権大会 400mハードル 優勝(2連覇) 2012日本学生陸上競技個人選手権大会 400mハードル 優勝(2連覇)	
山本 瑞	法学部1年(女子陸上競技部)
2012日本学生陸上競技個人選手権大会 800m 優勝	
宮本 大幹	法学部3年(剣道部)
第58回 関東学生剣道選手権大会 優勝	
阿部 智	文学部2年(射撃部)
平成24年 東日本学生ライフル射撃選手権大会 10mS60M 優勝	
今井 太陽	法学部4年(射撃部)
平成24年 関東学生ライフル射撃選手権秋季大会 50m3×40 優勝	
中村 龍	法学部2年(拳法部)
第25回 東日本学生個人選手権大会 段の部 優勝	

塩浦 慎理	法学部3年(水泳部)
日本短水路選手権水泳競技大会 50m・100m自由形 優勝	

—優秀監督賞—

池田 浩二	準硬式野球部監督
服部 和彦	自動車部監督
高橋 雄介	水泳部監督
江守 秀次	スケート部監督
門間 健一	射撃部監督
岩崎 正恭	軟式野球部監督

—永年監督賞—

江守 秀次	スケート部監督
吉田 昌直	柔道部監督

—学長賞—

飯塚 翔太	法学部3年(陸上競技部)
舘野 哲也	法学部3年(陸上競技部)
石橋 千彰	総合政策学部3年(水泳部)
服部 聖志	法学部4年(ボクシング部)
赤井 涼香	文学部4年(女子陸上競技部)
高土 哲也	法学部3年(自転車競技部)
木下 竜之	商学部3年(重量挙げ部)
清水 綾乃	商学部4年(射撃部)
清水 珠夏	文学部3年(女子陸上競技部)
府木 真衣	文学部4年(応援部)

—特別賞—

府木 真衣	文学部4年(応援部)
初の女性団長として応援部をまとめ伝統を守る活動が中央大学の名声を大いに高めた。また、全日本学生応援団体連盟発展の功績により24年度連盟特別表彰を受賞。	

第30回 学員会会長賞

本賞は、本学在学生のうち学術、文化、社会等の活動を通じて優秀な成果を収めた者に授与するものです。

—学術・文化・社会の分野(団体)—

FLPジャーナリズムプログラム 松野 良一ゼミ
(1) 東日本大震災をテーマにした作品「被災地との絆～日の出町から田野畑村へ」が飛騨高山映画祭 Youth Award 2011において最優秀賞・オーディエンス賞を受賞、東京ビデオフェスティバル2013において優秀作品賞を受賞、読売新聞が大きく報道した。(2) 同フェスティバルにて米軍立川基地拡張反対運動をテーマにした作品「砂川の記憶—57年目の証言—」も佳作を受賞、朝日新聞が大きく取り上げた。(3) 作品「グローブマスター機墜落事故」の制作活動を読売新聞、東京新聞が大きく報道、中央大学の名声を多いに高めた。(4) 作品「城南子ども放送局～城南特別支援学校」が京都国際インディーズ映画祭において京都アワードを受賞。